

令和2年4月1日

不祥事根絶のための行動計画

広島県立佐伯高等学校
校長 近藤 哲生

不祥事根絶に向けた本校の決意

- 【使命】 私たちは、子どもを守り、育てます。
- 【遵法】 私たちは、法令を遵守します。
- 【公正】 私たちは、不祥事を許しません。
- 【公開】 私たちは、地域に開かれた学校にします。

区分	組織としての不祥事防止体制の確立
本校の課題	不祥事防止委員会をさらに機能化し、研修を充実する必要がある。
行動目標	○一人一人の教職員が不祥事を自らのものとして受け止め、組織として不祥事を許さない風土を確立する。
取組内容	○不祥事防止委員会が中心となり、教職員主体の効果的な研修を実施する。 ○日常的な声かけや面談により、相談しやすい雰囲気、問題を指摘し合える風土を醸成する。 ○生徒の状況を正確に把握し、教職員で共通理解を図るための時間を確保する。 ○教育環境・教育相談体制を充実するとともに、毎月定期的に授業協議会を実施する。 ○生徒の自律を促す学校行事を確立する。
点検方法・時期	不祥事防止委員会、分掌会、学年会、管理職面談、三者懇談、教科主任会議、生徒・保護者アンケート等を通して随時、点検する。